

## 金沢市

## 金沢の中山間地での移住・定住を考える

温泉で侃侃語、移住と地域づくりを語らう

榛名まちづくりネット

芹澤 優さん

第33回地域づくり団体全国研修交流会石川大会は、平成27年8月29日から31日にかけて「地域づくりの再構築～たてわり地域づくりを円陣に」をテーマに開催されました。

今までと違って分科会から始まって、次の日の午後から全体会、交流会という逆の開催方式が取られました。交流会は、午後8時半まで行われましたので、二泊しなくてはならないシフトです。観光石川県民の商魂のたくましさを見せられた次第です。北陸新幹線開通と、NHK朝ドラ「まれ」での勢いを感じながら第8分科会「金沢の中山間地での移住・定住を考える」と題した分科会に参加しました。アニメ「花咲くいろは」の舞台であり、にわか聖地巡礼者の増えた湯涌温泉、金沢市の奥座敷と呼ばれ、「里山の自然」に恵まれた。歴史と文化のある温泉と農林業の町（湯涌地区）であります。昨今、少子高齢化の中で危機感が高まり、移住促進を図る活動を始めたとの概要報告と活動の紹介等、パネルディスカッションから分科会が始まりました。翌日は、現地視察に始まりワークショップ「湯



湧の資源を活かした移住促進の手法」を全国の参加者の思案を希求し、出し合って行われました。地区の方々が危機感を持って取り組むのだという姿勢を垣間見る事が出来たし、参加者の諸活動経験を求める気持ちは、凄まじいものがありました。

金沢という地域でも、中心地から外れた地区は、過疎化、衰退化の一途を辿っているという現況を感じさせられました。全体会は、七尾市の能登演劇場で分科会のコーディネーターによる「ひな壇トーク」が行われ（全国大会初の試み）一全体会の内容がライブ映像で配信されていました。大会参加者の層も変わり、地域づくりに絡んで業とする人が多くなってきていると思います。今回は、「世界農業遺産～能登の原風景へ～」エクスカージョンA輪島市にも参加しましたが、世界農業遺産である「千枚田」であっても、これを引き継いでくれる後継者がいないという現実があるということをお聞きし驚いた次第です。何でも地域にある資源を活用して前進しなければ滅びてしまうと石川県大会開催関係者が言っておりました。地理的、歴史的に厳しい地域で育った人々はたくましいと思いつつ、われわれの中山間地域「榛名山麓」も同様な状況にあるので、これを食い止めるためには、当地域の諸処の資源を活かして中心市街地と山間部の補完・連携で循環型共都市社会を構築する為の諸活動を一層、推進していかなくてはならないということを痛切に感じた研修会でした。

## 白山市

## ジオパークで地域づくり

大地の物語から地域を見つめなおす

事務局

星野 千春

ジオパークとは Geo（大地）Park（公園）の造語で、日本語では「大地の公園」と呼んでいるそうです。白山市では、ジオパークのテーマを「水」にしています。他にも恐竜や地層など様々なジオがあるとのことですが、皆が納得出来て、愛着が持てるものをと考慮して「水」を選んだそうです。ここでも例外に漏れず市町村合併があり、10年程経った今でも別々に催し物をしていて、ひとつになりきれていないので、何とかひとつに出来たらとおっしゃっていました。

白山市の見どころを視察した1日目は、「水」により出来た地形によって様々なものが創られている様子を伺い知ることが出来ました。2日目では、「ジオパークを利用した地域づくり」というテーマで、ジオパークを活かした「うんちく」をお客様に売っていることを教えて頂きました。美味しい食べ物、地酒、綺麗な景色も、ただ「美味しいですよ」「綺麗ですよ」ではそれで終わってしまいますが、出来上がるまでの背景を示すことで、商品の価値観を上げることが出来る。また「住民から見たジオパーク」というテーマで、白山市の地理、自然の特徴と背景から、自然環境、豊かな食文化、歴史ある伝統芸能、観光資源等があること、そして「白山手取川ジオパーク」が浸透しつつあるので、市民の一体感を多方面に連鎖させることにより、合併効果を高めること、市民が誇りにし愛する地域にすることにより、来訪者を増やして、リ

ピーターへの道筋をつけるという目標を聞かせていただきました。

分科会最後に、ジオパークという視点から自分達の地域づくり活動を見つめ直すということで、「自分の地域でジオパークを利用した地域づくりを考えてみよう」というテーマで、最初のグループで自分の地域の地域づくりを考えて発表、次に一人を残して各グループに散らばり、そこで元のグループの印象に残ったことと、どうしたらいいかを話し合い、また元の班に戻り、各班で話し合ったことを発表して、それについて考えるという3段階で話し合いをしました。印象に残ったのは、外から見るとひとつに見えるのに、それぞれが別々に地域づくりをしているということです。それに関連性をつけて一緒に地域づくりをしていけば、もっとより良い方向にいくのではないかと思います。

二日間、色々と勉強させていただきました、第9分科会に参加してとても良かったと思います。

